

プロダクトガバナンス方針

基本理念

方針1

農林中金全共連アセットマネジメント株式会社は、受託者責任を全うすることを第一に掲げた「経営理念」の実現に向けて、お客さま本位の業務運営に関する取組方針を定め、取り組んでおります。

その中で、お客さまの最善の利益に適った商品提供を行うために本プロダクトガバナンス方針を定め、商品の組成・提供・管理のサイクルを通じて、お客さまにとってふさわしい商品の提供と品質向上に努めます。

体制

方針2

プロダクトガバナンスの実効性を確保することを目的に、組成、販売、管理にかかる取組みの経営会議や運用リスク管理会議等での審議に加え、プロダクトガバナンス会議を設置し、商品性の検証を踏まえた対応等を審議し、商品や商品ラインナップの品質向上、プロダクトガバナンス体制の強化に取り組みます。

プロダクトガバナンス会議の結果については、取締役会へ報告するガバナンス体制を構築します。

商品組成時の取組み

方針3

商品の組成時において、お客さまとの対話や販売会社との情報連携を通じてお客さまの真のニーズの把握に努め、お客さまにとってふさわしい商品となっているか、運用手法、商品スキーム、リスク管理、運用体制等について、十分な検証を行うこととします。

複雑又はリスクの高い金融商品については、販売対象として想定するお客さまの属性を特定し、販売会社への情報提供に努めます。

商品組成後の取組み

方針4

商品の組成後において、組成時に想定した商品性が確保されているか、検証を行い、その結果を商品や商品ラインナップの品質向上等につなげてまいります。

また、お客さまにとってふさわしい商品を提供し続けるためにお客さまとの対話や販売会社との情報連携に努めます。

情報提供

方針5

お客さまがより良い金融商品を選択できるよう、商品の運用体制やプロダクトガバナンス全般の体制等について、分かりやすい情報提供に努めます。